

支えあいが育む・地域の和

# ふれあ馬宮

2017年 5月号  
(通巻 第45号)

発行者 会長 岡田 悟  
馬宮地区社会福祉協議会  
所在地 さいたま市西区

西遊馬 533-1

TEL&FAX 048-626-2766

ホームページアドレス

<http://mamiya-shakyo.com/>



双葉子供会(飯田新田)



「高齢者サロン」元気快!(土屋)



世代間交流餅つき(ニツ宮南区)



「高木サロン」ペットボウリングの会

29年度スタート

## 近所で支える・みんなで支える

地域ささえあいの時代はすぐそこまで

『認知症』の理解を深めて  
きめ細かい「見守り活動」を

馬宮地区社協会長

岡田 悟



団塊世代の最  
初の代が、  
70歳になる  
今年、超高  
齢化社会に一  
歩一歩向かうな

か、地域担当の民生委員が安否確  
認のため見守る世帯も年々増加し  
ています。

なかでも単身高齢者や高齢者の  
み世帯に対する声掛け等、地域全  
体での見守り活動が大変重要にな  
って来ることは必然です。

当地区においては、これまで自  
治会連合会、民生・児童委員協議  
会や各地域の福祉委員さん達の協  
力を頂きながら、見守り活動の推  
進に努めてまいりました。

今年度は重点施策として、これ  
から著しい増加が見込まれる認知  
症の問題に取り組んでいきたいと  
考えております。

その手始めとして、一人でも多  
くの方に、認知症という症状を理  
解対応してもらうために、各支部  
ごとに「認知症サポーター養成講

座」の開催を準備中です。

今後とも地域の皆さまのご理解、  
ご協力をよろしくお願い致します。

新副会長選任



清水 幹雄  
馬宮地区  
民児協会長



馬宮地区  
自治連副会長  
葩島 守

定期総会開催



4月29日、平成29年度社  
協定期総会を開催。岡田悟会  
長の「見守り」と「支え合い」  
を重点にするとの挨拶の後、  
議長に小玉秀生氏を選出し、  
議事に入りました。

28年度の事業報告、決算報  
告、監査報告があり、続いて  
29年度役員、事業計画が提案  
されました。

新しい副会  
長に清水幹雄  
氏、葩島守氏  
を選任し、提  
出された議案  
は全て了承さ  
れ、総会は無  
事に終了しま  
した。

平成29年度馬宮地区社会福祉協議会事業計画

29年4月	定期総会
5月	日赤募金 賛助会員募集 理事研修会 広報誌発行
6月	馬宮地区老人クラブ主催「G・G大会」共催 馬宮地区合同研修・親睦会
7月	健康福祉事業「健康教室&ペットボウリング大会」
9月	広報誌発行
10月	青少年育成馬宮地区会主催 「世代間ふれあい交流G・G大会」共催
11月	共同募金
12月	歳末たすけあい募金 世代間交流ふれあい事業 「絆コンサート・インまみや」
馬宮まごころ基金	
30年1月	広報誌発行 青少年育成馬宮地区会主催 「ふれあいコンサート」共催
2月	世代間交流ふれあい事業 「菜の花ふれあい会」
3月	馬宮地区老人クラブ主催「G・G大会」共催 弥生ふれあい会

通 年	○ 会食サービス事業(8月は除く) 会食ボランティア研修・親睦会(年1回)
1~2回/年	○ 見守り推進委員会(福祉委員研修を含む)
4 回 / 年	○ 包括支援事業(認知症講座) ○ 地域福祉行動計画策定

馬宮地区社協役員

事務局	会長 岡田 悟
副会長	清水 幹雄
会計	鈴木 孝夫
監査	下田 又夫
総務部会	池田 金作
池田 建	都築 正四郎
岡田 小玉	秀生
小玉 秀生	齋藤 栄司

広報部会

杉山 弘政	宮本 雅子
武笠 精一	新倉 芳江
荒井 輝好	相良 富喜子

ボランティア部会

川添 修司	山川 悦子
田中 京子	相澤 みずえ
清水 康男	葛西 栄子
太刀 一己	齋藤 昇

事業部会(福祉サービス分科会)

佐藤 孝子	高田 ゆかり
岡田 眞理子	坂本 朱美
葩島 教文	関根 清
安藤 伸夫	葩島 晴子

事業部会(地域福祉分科会)

古瀬 和夫	常田 秀子
中野 治代	小峰 貞夫
本間 正子	伊藤 美佳子
鈴木 映男	伊藤 光男
渡辺 俊男	鈴木 昌子

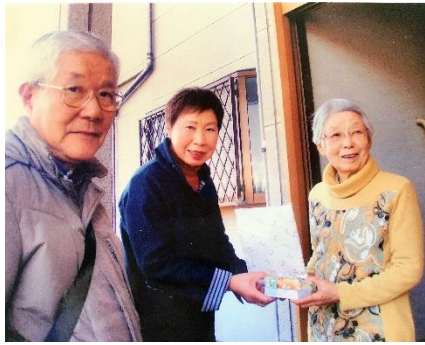
福祉施設

柄島 亜希子	清水 徹雄
青山 茂	高橋 清子
佐田 文子	

相談役

木下 國臣(現馬宮地区自治連会長)
黒岩 清(前馬宮地区自治連会長)
矢部 恒男(前馬宮地区社協会長)





手作り土産を持って見守り訪問(二ツ宮東区)

## 馬宮まごころ基金

皆さんのまごころが詰まった歳末たすけあい募金の一部を還元して、地域のコミュニティを広げようと始めた「馬宮まごころ基金」

## 皆さんのまごころに感謝 コミュニティがつむぐ地域力

ですが、二年目の今年は前年度より5件多い20団体に、まごころのお裾分けをすることができました。少しずつではありますが、確実に広がってゆく地域コミュニティに手応えを感じ、まごころをくださった皆さんに感謝します。

### 補助金交付団体

▼土屋高齢者サロン(元気快!)  
▼ウエスト・ビインズ(飯田新田女性サロン)  
▼遊遊サロン(高齢者サロン)  
▼宿東間自治会(三世代間交流グラウンドゴルフ)  
▼いろはお茶会サロン(高齢者サロン)  
▼第二亀鶴会(高齢者サロン)  
▼第二亀鶴会(大宮北特別支援学校)

## 75歳以上の方を対象に 年に一度のお楽しみ会開催

水ぬるむ弥生3月、季節のお食事とおしゃべりを楽しんでもらう第二回「弥生ふれあい会」が14日、馬宮公民館で開催されました。

当日は馬宮地区の高齢者の皆さん40名ほどが参加され、活気溢れ

西分校生徒との交流)▼双葉子供会▼土屋大宮ハイツふれあいの会(高齢者サロン)▼さくらゲートボール同好会(高齢者健康事業&サロン)▼南ふれあい会(高齢者サロン)▼二ツ宮南区自治会(世代間交流餅つき)▼第一亀鶴会(高

## 弥生ふれあい会



る会場となりました。  
最初に体をほぐす健康体操から始まり、皆で「ひなまつり」を合唱。そしてお待ちかね、ボランティアグループ「さくら草」スタッフによる五目ちらし寿司をメインとした手料理の品々には、参加者の皆さんも大満足。  
お食事の後は、「福笑来(ふくわらい)」グループの皆さんによる小話と懐メロで、楽しい時間は瞬く間に過ぎ、今年の食事は名残惜しくもお開きとなりました。

## 平成28年度 決算報告

平成28年4月1日～平成29年3月31日

### (1) 収入の部 (単位: 円)

科目	金額	摘要
前年度繰越金	1,574,378	
敬老会 市交付金	2,727,600	さいたま市より
事業費 市社協	441,700	事務所経費・事業費賛助会費
雑収入	30,150	寄付金・利息 等
募金配分金	1,929,552	
日赤募金	5,690	日本赤十字社手数料
共同募金	300,000	共同募金実績より
賛助会費	684,585	賛助会費実績より
歳末たすけあい	939,277	歳末募金実績より
合計	6,703,380	

### (2) 支出の部 (単位: 円)

科目	金額	摘要
事務所経費	760,328	
総会費	96,434	総会資料代 他
会議費	25,323	お茶代・会場使用料 他
通信費	122,015	電話・HP・郵便代 等
備品費	144,506	パソコン・外付ハードディスク 等
消耗品費	115,818	コピー用紙・印刷機インク・用紙 他
光熱費	16,066	
ホームページ制作費	240,166	
事業費	3,804,755	
敬老会	2,727,600	自治会助成金
会食の集い	223,329	さくら草助成・会食サービス
慰問事業	526,762	高齢者・障害者等への配分 他
レク・その他	167,064	健康教室・講演会 他
各種団体共催	60,000	馬老協・青少年育成会
研修費	100,000	馬宮地区合同研修会
広報費	443,875	印刷代・取材費・送付代 他
渉外費・雑費	34,291	慶弔費 他
予備費	1,660,131	次年度へ繰り越し
合計	6,703,380	

### (3) 積立金 (単位: 円)

事務機器補修等積立金	1,000,012	印刷機補修費 等
------------	-----------	----------

### (4) 募金取扱金額 (単位: 円)

募金	日赤募金	609,200	自治会連合会より
	共同募金	1,059,450	〃
	賛助会費	944,700	〃
		300,000	ブラザ自治会より
	歳末たすけあい	958,482	自治会連合会より
合計		3,871,832	

尚、平成29年度の予算については、紙面の都合により省略させていただきます  
※ 詳細を知りたい方は、社協事務所に総会資料をご覧ください

齢者健康づくり事業)▼馬宮朗読の会03▼二ツ宮東区自治会(高齢者見守り訪問)▼上サカヨウ会(高齢者サロン)▼宿東間子ども会▼高木サロンペットボウリングの会▼指扇住宅健康体操会▼西遊馬団地地域福祉ケア・ネットワーク

## お知らせ

### 〈健康教室&ペットボウリング大会開催〉

7月1日(土) 午後1時30分～  
馬宮コミュニティセンター多目的ホールにて  
定員150名(65歳以上対象)/無料

※申込みは老人会または馬宮地区社協へ

## 馬宮地区見守り推進委員会開催

### 超高齢化社会の課題

馬宮地区では「誰もが安心して暮らすことの出来る地域」を目指して、各自治会ごとに高齢者等の「見守り活動」を推進中ですが、活動状況に地域差があるのが現状です。

そこで、研修、情報交換の場として毎年行われている見守り推進委員会が1月28日開催されました。講演とグループ討議の二部構成で行われ、福祉委員を含む推進委員71名が参加しました。

## 地域福祉は 自助 → 近助 → 互助

### グループ討議

一部の講演テーマを受け8

講演の部では、馬宮地区社協会長岡田悟氏が「団塊世代が後期高齢者となる2025年問題と自助、互助の必要性について」と題して講演し「地域支え合いの必要性」を訴えました。

続いて、馬宮地区民児協会长清水幹雄氏が「個人情報保護・活用と見守り活動について」の演題で「個人情報保護は守秘義務を遵守し、適切に活用することが重要である」旨の講演を行いました。



## 気になる方を地域で支える。「ちょっと助けて!」と言い合える関係



グループに分かれて行われた討議では、地域包括支援センターや在宅介護支援センターの専門職の方にも参加を頂き、各グループとも活発な意見が交換されました。

特に見守り活動についての情報交換では、推進委員会の有無、見守り事例やラジオ体操、サロン会、グラウンドゴルフ、民生・児童委員、福祉委員の訪問活動等多数の事例発表がされました。

限られた時間の討議会でしたが今後もこの様な機会の必要性を感じました。

### ご存知?

#### 子育て支援

#### ▼子育て支援センター

4月1日、三橋6丁目に「子育て支援センター」にし(エンゼルキッズさいたま西が名称を変更)が移設。

●子育て中の親子同士のふれあいの場・出会いの場として、0～3歳未満の親子が利用できる施設。

◇住所: 西区三橋6丁目382・1(三橋西保育所隣)

◇☎048・625・1300

#### ▼子育て応援ダイヤル

●相談先に迷ったらお電話ください。お話を伺いながら相談先をご案内します。

◇月・金9～12時、13～17時(休日・休日、年末年始除く)

◇☎048・829・1943

### 編集後記

小さな背に大きなランドセルの新年生も新しい世界に飛び出し、学校生活に慣れてきた頃でしょうか。

馬宮地区社会福祉協議会も定期総会を開催、新年度がスタートしました。誰にでも同じようにふりそがれる暖かな陽ざしのような活動をめざし、今年度も皆様の暮らしの一助となりますよう願って、45号をお届けします。